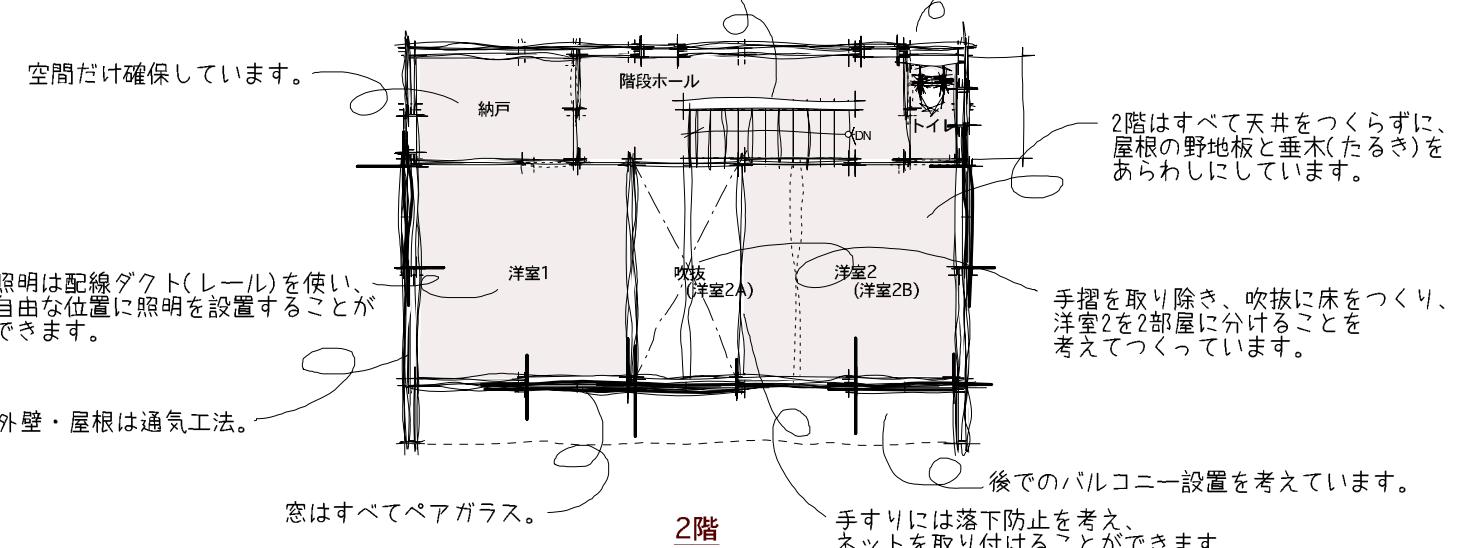


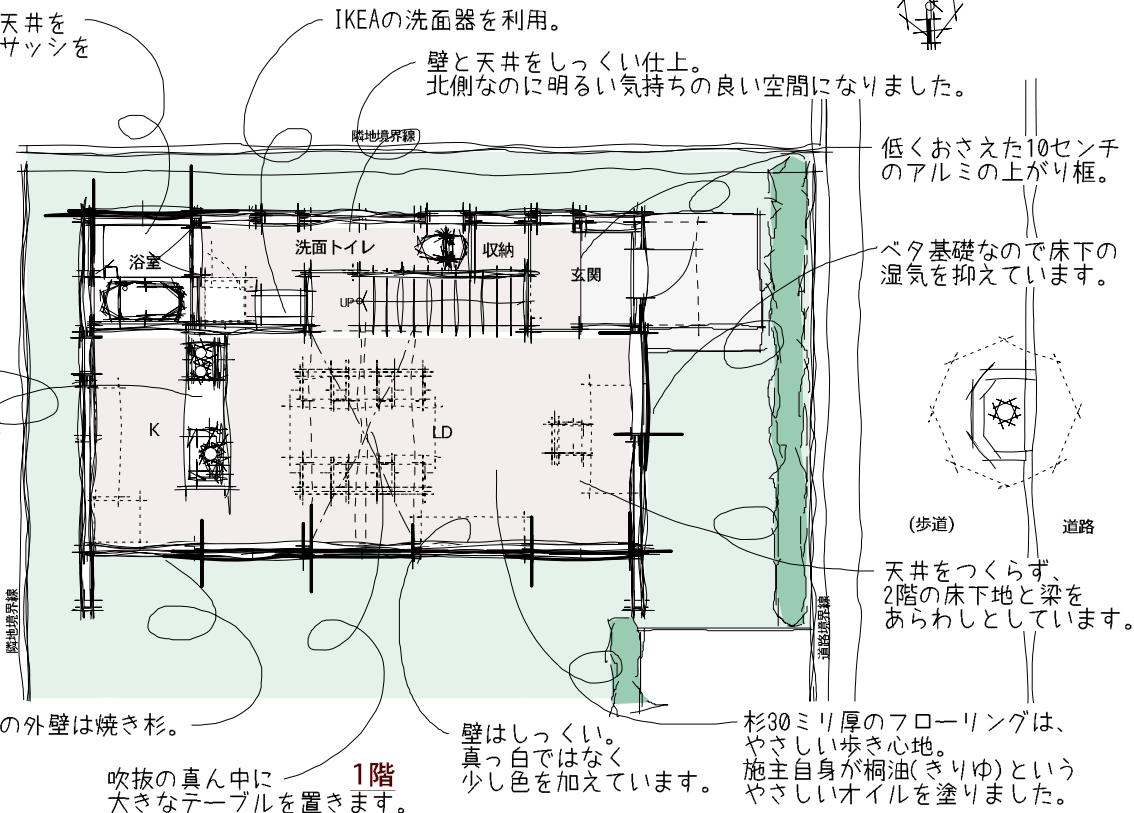
■ 杉の家(すぎのうち)PLAN・仕様

本棚でもあります、手すりでもあります。



ハーフユニットバスで壁、天井を現場で製作。間口一杯巾のサッシを取り付けました。

大工さんがつくれたオープンなキッチン。既製の引き出し付きワゴン等を置くことができます。



建築面積57.96m² 延べ床面積:92.74m² 構造:木造2階建て

[外部] 屋根:ガルバリウム鋼板 外壁:リシン吹き付け、焼き杉貼り [内部] 天井:針葉樹構造用合板 壁:しつくす 床:杉(t=30)

■ 杉の家(すぎのうち)の提案

□ 奇をてらわずシンプルな木の家づくりです。～

柱・梁・階段は、宮崎の杉。フローリングは、徳島の杉(厚み30ミリ)。壁は、しつくす。外壁(南側)は、焼き杉。

塗装は、桐油(塗りやすいオイルなので住まい手自身で行えます) 仕様はもちろん変更できます。

□ 住まい手の生活を考えながら建築費を抑え、ローコストな家づくりを実現していきます。～

必要なもの、必要でないもの、自分でつくれるもの、後でつくれるものを使っています。

シンプルな間取りとしフレキシブルな空間にします。